数学3 2章 平方根 「誤差,近似値, a×10ⁿの形の表現」<準備問題①>

絽目	番	名前

 $(1) \quad 4 \; 6 \; 1 \; 5 \; 7 \; 2 \qquad \qquad (2) \quad 8 \; 7 \; 5 \; 4 \; 2 \; 1$

(3) 9632451 (4) 2546396

(5) 48526937

2 次の数を四捨五入して、上から2桁の概数で表しなさい。

(1) 1925

(2) 63587

 $(3) \quad 924753 \qquad \qquad (3) \quad 1835247$

(5) 48352716

3 四捨五入して百の位までの概数にしたとき、6200になる数を選びなさい。

 $6\ 2\ 4\ 6 \qquad 6\ 2\ 5\ 1 \qquad 6\ 1\ 5\ 3 \qquad 6\ 1\ 4\ 8 \qquad 6\ 1\ 5\ 0 \qquad 6\ 2\ 5\ 9$

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値, a×10ⁿの形の表現」<準備問題①・解答>

1 (1) 460000

(2) 880000 (4) 2550000

(3) 9630000

(5) 48530000

(2) 64000

(3) 920000

2 (1) 1900

(3) 1800000

(5) 48000000

 3
 6 2 4 6
 6 1 5 3
 6 1 5 0

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値, a×10ⁿの形の表現」<準備問題②>

組	番	名前
形且.	笛	70 RII

1 四捨五入して上から1桁の概数にして答えを見積もりなさい。 (実際に計算して答えを求め見積もりと比べてみましょう)

- $(1) \quad 2\ 4\ 6\ 8\ +\ 7\ 5\ 3\ 6 \qquad \qquad (2) \quad 3\ 8\ 5\ 2\ 0\ +\ 2\ 9\ 0\ 7\ 3$
- $(3) \quad 3852 653 \qquad (4) \quad 74250 19025$
- |2| 四捨五入して上から1桁の概数にして積を見積もりなさい。 (実際に計算して答えを求め見積もりと比べてみましょう)
 - (1) 683 × 97
- (2) 586 × 901
- (3) 685 \times 825 (4) 1875 \times 123
- ③ 四捨五入して上から1桁の概数にして商を見積もりなさい。 (実際に計算して答えを求め見積もりと比べてみましょう)

 - $(1) \quad 3078 \div 57 \qquad (2) \quad 5985 \div 57$
 - $(3) \quad 3959 \div 37 \qquad (4) \quad 21583 \div 191$

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値, a×10ⁿの形の表現」<<u>準備問題</u>②・解答>

- (1)
 (1)
 10000
 (実際 10004)

 (2)
 70000
 (実際 67593)
 - (3) 3300 (実際 3199)
 - (4) 50000 (実際 55225)
- 2 (1) 70000 (実際 66251)
 - (2) 540000 (実際 527986)
 - (3) 560000 (実際 565125)
 - (4) 200000 (実際 230625)
- 3 (1) 50 (実際 54)
 - (2) 100 (実際 105)
 - (3) 100 (実際 107)
 - (4) 100 (実際 113)

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値, a×10ⁿの形の表現」<基本問題>

_____組 番 名前

次のア~キにあて	はまる語句を書きな	さい。	
(1)長さや重さな	どを測って得られた	値を <u>ア</u>	という。
(2) 7	_はどんなに精密に測	引っても, <u>イ</u>	とは多少の違いがある。
(3) <u>イ</u>	_に近い値を_ウ	といい, <u></u>	と_ウ
との差を_エ	という。		
(4) _ウ	_を表す数のうち,信	言用できる数字を <u>オ</u>	という。
(5) <u>オ</u>	_をはっきりさせるた	こめに,整数部分が <u>っ</u>	カの小数と,
10のキ	の積の形で表す		
			ト。真の値をそれぞれ a として,その
(1) 96 g	(2	2) 1.76 m	
次の値を有効数字	が3けたの近似値と	するとき,有効数字は	がはっきりわかる形で表しなさい。 (3) 2750m
	(1) 長さや重さな (2) <u>ア</u> (3) <u>イ</u> との差を <u>エ</u> (4) <u>ウ</u> (5) <u>オ</u> 10の <u>キ</u> 次の(1)(2)(6囲を不等号を用い (1) 96 g	 (1) 長さや重さなどを測って得られた (2) ア はどんなに精密に測してい値を ウ に近い値を ウ との差を エ という。 (4) ウ を表す数のうち、信 (5) オ をはっきりさせるだりの。 (6) オ の積の形で表す 次の(1)(2)は、四捨五入によっての囲を不等号を用いてそれぞれ表しなさい。 (1) 96 g (2) 	 (4) ウ を表す数のうち、信用できる数字を オ (5) オ をはっきりさせるために、整数部分が 2 10の キ の積の形で表す。 次の(1)(2)は、四捨五入によって得られた近似値です。 で囲を不等号を用いてそれぞれ表しなさい。

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値,a×10ⁿの形の表現」<mark><基本問題・解答></mark>

- 1ア, 測定値イ, 真の値ウ, 近似値エ, 誤差オ, 有効数字カ, 1けたキ, 累乗 (何乗か)
- $\boxed{3}$ (1) 1.87×10 3 (g) (2) 5.20×10 4 (m L) (3) 2.75×10 3 (m)

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値, a×10ⁿの形の表現」<応用問題>

√ □	JIZ.	<i>₽</i> *
組	番	名前

1 2地点間の距離を測定し、10 m未満を四捨五入して測定値 3700 mを得ました。 真の値をaとして、aの範囲を不等号を使って表しなさい。

- ② 次の近似値で、有効数字が 3 桁であるとき、整数部分が 1 桁の小数と、 $10^{\mathbf{n}}$ の積の形 に表しなさい。
 - (1) ある体育館の広さ 1210 m²
 - (2) あるマッコウクジラの重さ 48000 kg

数学3 2章 平方根 「誤差,近似値,a×10ⁿの形の表現」<mark><応用問題・解答</mark>>

- $\boxed{1} \quad 3 \ 6 \ 5 \ 0 \le a < 3 \ 7 \ 5 \ 0$
- $\boxed{2} \hspace{0.5cm} (1) \hspace{0.1cm} 1.21 \times 10^{3} \hspace{0.1cm} (m^{2}) \hspace{1.5cm} (2) \hspace{0.1cm} 4.80 \times 10^{4} \hspace{0.1cm} (kg)$